



2025年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2025年1月30日

上場会社名 南海電気鉄道株式会社
コード番号 9044 URL <https://www.nankai.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡嶋 信行

問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部長 (氏名) 武田 敏之

TEL 06-6644-7145

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日～2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	187,114	1.6	29,206	9.1	30,624	19.5	20,210	7.7
2024年3月期第3四半期	184,089	12.4	26,760	68.4	25,630	80.3	21,904	87.4

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 21,623百万円 (19.3%) 2024年3月期第3四半期 26,801百万円 (107.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	178.49	
2024年3月期第3四半期	193.45	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	951,483	324,138	32.3
2024年3月期	950,650	307,102	30.8

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 307,553百万円 2024年3月期 292,581百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		0.00		35.00	35.00
2025年3月期		17.50			
2025年3月期(予想)				17.50	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	262,400	8.6	32,700	6.1	33,000	12.6	21,200	11.4	187.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 有 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(注) 詳細は、四半期決算短信(添付資料)7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期3Q	113,402,446 株	2024年3月期	113,402,446 株
期末自己株式数	2025年3月期3Q	173,874 株	2024年3月期	171,350 株
期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期3Q	113,229,671 株	2024年3月期3Q	113,230,934 株

(注) 期末自己株式数には、役員向け株式報酬として株式交付信託が保有する当社株式が以下のとおり含まれております。

2025年3月期第3四半期:92,600株 2024年3月期:92,600株

また、役員向け株式報酬として株式交付信託が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

2025年3月期第3四半期:92,600株 2024年3月期第3四半期:96,170株

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

・四半期決算補足説明資料は、本日、当社ホームページに掲載するとともに、TDnetで開示しております。

添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(会計方針の変更に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業的前提に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 経営成績等の概況

（1）当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間の業績は、運輸業における輸送人員の増加や2023年10月1日に実施した鉄道線の運賃改定効果等により、営業収益は1,871億14百万円（前年同期比1.6%増）となり、営業利益は292億6百万円（前年同期比9.1%増）、経常利益は306億24百万円（前年同期比19.5%増）となりました。一方、親会社株主に帰属する四半期純利益は、固定資産売却益の減少もあり、202億10百万円（前年同期比7.7%減）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

<運輸業>

運輸業は、鉄道事業やバス事業において前年同期と比べ輸送人員が増加したことや運賃改定の効果等により、営業収益は841億16百万円（前年同期比11.2%増）となり、営業利益は124億40百万円（前年同期比60.7%増）となりました。

<不動産業>

不動産業は、不動産販売業において前年同期にリート投資法人への物件販売があった反動やマンション販売が減少したこと等により、営業収益は306億34百万円（前年同期比28.6%減）となり、営業利益は96億80百万円（前年同期比23.7%減）となりました。

<流通業>

流通業は、ショッピングセンターの経営において好調な売上により賃貸料収入が増加したこと、また、駅ビジネス事業においてもコンビニエンスストアの売上が好調に推移したこと等により、営業収益は217億81百万円（前年同期比9.1%増）となり、営業利益は34億22百万円（前年同期比36.0%増）となりました。

<レジャー・サービス業>

レジャー・サービス業は、ボートレース施設賃貸業において減収となったものの、旅行業における旅行需要の回復等により、営業収益は313億87百万円（前年同期比3.7%増）となりましたが、売上原価や人件費等の増加により、営業利益は24億81百万円（前年同期比7.7%減）となりました。

<建設業>

建設業は、完成工事高の増加等により、営業収益は368億27百万円（前年同期比12.8%増）となり、利益率の向上等もあり、営業利益は13億45百万円（前年同期比68.1%増）となりました。

<その他の事業>

その他の事業の営業収益は20億73百万円（前年同期比22.6%減）となり、営業損失は2億73百万円（前年同期は営業利益18百万円）となりました。

（2）当四半期の財政状態の概況

資産の部では、現金及び預金の減少や減価償却の進捗があったものの、投資有価証券や受取手形、売掛金及び契約資産の増加等により、前連結会計年度末に比べ8億32百万円増加の9,514億83百万円となりました。

負債の部では、有利子負債残高の減少や未払金の減少による流動負債その他の減少等により、前連結会計年度末に比べ162億4百万円減少の6,273億44百万円となりました。

純資産の部では、剰余金の配当による減少があったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等により、前連結会計年度末に比べ170億36百万円増加の3,241億38百万円となりました。

また、自己資本比率は前連結会計年度末比で1.5ポイント上昇し、32.3%となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、前回発表時（2024年10月29日）から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	43,286	25,875
受取手形、売掛金及び契約資産	23,009	29,014
商品及び製品	21,163	25,929
仕掛品	557	1,447
原材料及び貯蔵品	3,300	3,453
その他	14,096	15,094
貸倒引当金	△59	△106
流動資産合計	105,354	100,709
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	340,717	334,277
土地	353,198	355,631
建設仮勘定	34,337	29,706
その他（純額）	34,743	35,482
有形固定資産合計	762,996	755,097
無形固定資産	10,265	14,447
投資その他の資産		
投資有価証券	53,524	62,642
退職給付に係る資産	4,709	4,947
その他	14,428	14,096
貸倒引当金	△627	△458
投資その他の資産合計	72,033	81,228
固定資産合計	845,296	850,773
資産合計	950,650	951,483

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,244	18,147
短期借入金	80,524	75,768
1年以内償還社債	10,000	10,000
未払法人税等	7,615	3,142
賞与引当金	3,040	906
その他	63,577	56,770
流動負債合計	182,002	164,735
固定負債		
社債	120,000	120,000
長期借入金	220,455	219,279
退職給付に係る負債	18,962	19,156
その他	102,127	104,172
固定負債合計	461,545	462,608
負債合計	643,548	627,344
純資産の部		
株主資本		
資本金	72,983	72,983
資本剰余金	28,153	28,181
利益剰余金	134,531	148,757
自己株式	△463	△469
株主資本合計	235,205	249,452
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	21,043	22,141
土地再評価差額金	34,733	34,726
退職給付に係る調整累計額	1,598	1,232
その他の包括利益累計額合計	57,375	58,100
非支配株主持分	14,520	16,585
純資産合計	307,102	324,138
負債純資産合計	950,650	951,483

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
営業収益	184,089	187,114
営業費		
運輸業等営業費及び売上原価	152,125	152,207
販売費及び一般管理費	5,203	5,700
営業費合計	157,329	157,907
営業利益	26,760	29,206
営業外収益		
受取利息	14	14
受取配当金	1,163	3,753
雑収入	614	473
営業外収益合計	1,792	4,241
営業外費用		
支払利息	2,515	2,385
雑支出	405	437
営業外費用合計	2,921	2,822
経常利益	25,630	30,624
特別利益		
工事負担金等受入額	175	8,894
固定資産売却益	5,454	68
その他	3	304
特別利益合計	5,632	9,268
特別損失		
工事負担金等圧縮額	170	8,890
投資有価証券評価損	332	—
減損損失	253	—
その他	42	1,724
特別損失合計	798	10,615
税金等調整前四半期純利益	30,464	29,277
法人税、住民税及び事業税	6,253	6,538
法人税等調整額	1,902	1,852
法人税等合計	8,155	8,390
四半期純利益	22,309	20,886
非支配株主に帰属する四半期純利益	405	676
親会社株主に帰属する四半期純利益	21,904	20,210

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	22,309	20,886
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,917	1,123
繰延ヘッジ損益	0	—
退職給付に係る調整額	△425	△386
その他の包括利益合計	4,492	736
四半期包括利益	26,801	21,623
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	26,219	20,942
非支配株主に係る四半期包括利益	582	680

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	運輸業	不動産業	流通業	レジャー・サービス業	建設業	その他の事業	合計	調整額(注)1	四半期連結損益計算書計上額(注)2
営業収益									
外部顧客への営業収益	74,735	42,072	19,505	21,871	25,803	100	184,089	—	184,089
セグメント間の内部営業収益又は振替高	878	841	452	8,409	6,849	2,580	20,012	△20,012	—
計	75,614	42,914	19,958	30,280	32,653	2,680	204,101	△20,012	184,089
セグメント利益	7,741	12,691	2,516	2,688	800	18	26,458	301	26,760

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	運輸業	不動産業	流通業	レジャー・サービス業	建設業	その他の事業	合計	調整額(注)1	四半期連結損益計算書計上額(注)2
営業収益									
外部顧客への営業収益	83,239	29,729	21,318	23,537	29,213	75	187,114	—	187,114
セグメント間の内部営業収益又は振替高	876	904	463	7,849	7,614	1,997	19,706	△19,706	—
計	84,116	30,634	21,781	31,387	36,827	2,073	206,820	△19,706	187,114
セグメント利益又は損失(△)	12,440	9,680	3,422	2,481	1,345	△273	29,097	108	29,206

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	20,451百万円	20,827百万円
のれんの償却額	173 "	172 "